

九州のなかま

2011-9

秋闘情報: NO. 9

発行日 : 2011年11月 15日(火)

発行者 : 生協労連 九州地連

11・10中央行動・最賃闘争集会に参加!

11月10日(木)、九州のなかま(16人、役員を含む)は生協労連180人のなかまと共に9時から新宿駅西口の早朝宣伝に始まり、国会議員要請行動、厚生労働省交渉、中央総決起集会、生協労連第6回最賃闘争交流決起集会と1日旺盛に行動しました。

●9:00~9:40 早朝宣伝行動 新宿駅西口にて

最低賃金1000円以上の実現を求めて宣伝行動を行ないました。九州地連から10名が参加、道行く人に最賃1000円のポケットティッシュを配りました。生協労連最賃闘争本部のなかまが、地域の状況、最賃1000円の実現に向けた取り組み等を訴えました。

●10:30~11:30 国会議員要請行動・厚生労働省との交渉

最低賃金1000円以上の実現・パート労働法の抜本改正・有期効用を無期雇用に・消費税増税反対の4項目で衆議院議員を中心に国会議員要請行動を行ないました。また厚生労働省では、最賃1000円の実現・最賃審議委員の不公正任命・パート法の抜本改正・研究会報告について交渉、抗議、質疑等を行ないました。



●ポケットティッシュを配布する九州のなかま



●12:30~13:10 中央総決起集会 日比谷野外音楽堂にて

「大震災からの住民本位の復興、暮らしを壊す TPP 参加阻止、社会保障改悪・大増税反対!」を掲げて、国民要求実現 11・10 中央総決起集会が開催されました。各団体からの発言・交流では生協労連かながわ生協労組の安部栄子さんが、最賃裁判をとおして最賃1000円以上の実現を本気で取組んでいく、と発言しました。シュプレヒコールでは参加者3000人の「暮らしを壊すTPP参加は許さないぞ!」の声会場に響き渡りました。



●コープかごしまのなかまと民主党皆吉議員



●14:00~16:30 生協労連第6回最賃闘争交流決起集会

「暮らしと経済の改善めざす私たちの最賃闘争」と題して、全労連常任幹事・伊藤圭一さんの学習講演がありました。講演では、最低賃金の現状…今年最賃闘争は使用者側が構えて反撃してきたが、頑張っ最賃の引き上げを勝ち取った。しかし、「暮らしを壊す賃金」にはほど遠い水準。地域ごとの格差はさらに拡大…。とはいえ、年々最賃を引き上げさせてきた私たちの運動に確信をもち、次の取り組みについての課題を確認しました。各地連から最賃の取り組み状況や決意表明があり、続いて生協労連桑田委員長より、「政労使合意(最賃1000円)は生きている。たたかいはある!生協の時給を1000円に、という生協労連の統一要求は、社会的な最賃闘争の前進とともに、いよいよ説得力を増している」との発言がありました。

2012年の最賃闘争、2012年春闘に向けて単組で「最低賃金を知ろう」学習会を開きましょう!!

お願い: 2011年秋闘関連の取組み 他の情報を地連まで FAX: 092-947-9193